

アクティにしお

ニュースレターVol.34 2023年8月
発行：にしお市民活動センター
〒445-0837 西尾市鶴ヶ崎町6番地2
Tel 0563(56)3923 Fax 0563(53)0230

NEWS LETTER

ごあいさつ



3年振りにコロナから解放された夏がきます。まだまだ予断を許さない状況ではありますが、この夏は遠慮なくマスクを取って、汗をかける夏になりそうです。野外フェスや野外コンサートなど、久々に本来の夏を楽しみましょう。

さて、今回のニュースレターは、「にしお市民活動センターアクティにしおサポートコーナーのスタッフ紹介」と5月に開催した交流会「陶芸を体験しよう！」6月に開催した車座集会「もっと分かる！スマートフォン体験教室 iPhone編」の紹介、さらに、今年度より新しく仲間に加わって頂いた登録団体さんの紹介等、様々な市民活動の情報を掲載しました。ぜひご覧ください。



にしお市民活動センターアクティにしおサポートコーナースタッフ紹介

にしお市民活動センターは、名称を変えながら今年で25年になります。そこで、今回初めて市民の皆さんの活動をサポートするサポートコーナーのスタッフを紹介します。スタッフは、BigBossの牧野さんと、女性5名、男性2名の計8名です。月曜日の休館日以外は常時2～3名で勤務しています。お近くにおこしの際はお寄り下さい。



BigBossの牧野さん



片付け上手な加藤さん



映画大好き松井さん



大の愛犬家、牧さん



お茶の先生、田中さん



スポーツ大好き稲垣さん



今回の編集担当の園山



今回の編集担当の稲垣

※上記、イラスト画像と実物の差異については、一切の責任を負いかねます。順不同

令和5年度アクティにしお交流会のご報告

5月20日(土)13:30~15:00「陶芸を体験しよう!」と題して、当館登録の団体とボランティア会員向けとなる「令和5年度アクティにしお交流会」を開催しました。講師には、陶芸作家 堀井隆氏をお迎えし、オリジナル鳴海織部・黄瀬戸の抹茶茶碗と銘々皿の作陶をご指導いただきました。



作陶に必要な数々の道具やお手本の作品。また、デザイン画もたくさん準備していただきました。



令和5年度 アクティにしお交流会
陶芸を体験しよう!
 陶芸作家が丁寧に指導しながら、作陶をお楽しみいただけます♪
 本格的な体験で陶芸作風気分を味わえようかも!
 あなただけの作品を作っちゃいましょう!



鳴海織部・黄瀬戸の抹茶茶碗と銘々皿。黄色の土の釉上を施し、彫りこみ、彫りこみから数層ある釉掛けをします。白は鳴海織部のみから取って体験いただけます。

講師：堀井隆氏
 会場：にしお市民活動センター 2A集会室

【日時】 2023年5月20日(土)13:30~15:00 受付 13:00~
 【講師】 陶芸作家 堀井 隆氏
 【材料費】 3,300円 当日受付にて徴収。マスキングテープに貼ってください
 【定員】 15名(先着順)
 【対象】 アクティにしおに登録している団体と個人ボランティア
 【持ち物】 濡らしたタオル・エプロン 等忘れずにお持ちください
 【申込期間】 4月14日(金)~5月5日(金) 定員満になり次第終了
 (申込先) TEL・FAX・E-mail までご連絡ください
 090-17100 組し、月曜日は除く
 にしお市民活動センター「アクティにしお」サポートコーナー
 西宮市東町4丁目1番地2
 TEL: 0983-88-3923 FAX: 0983-88-0230 E-mail: zoccom@zocchuho.jp



お子さんは筆を使って「線」で、大人の方は「黒の釉薬」で下絵の上から本番用を描きました。「動物?川の流れ?家紋もいいし…」次から次へとアイデアがわいてきます!参加されたみなさんが、世界でひとつのオリジナル抹茶茶碗と銘々皿を作り上げました!

堀井先生、準備からご指導、また焼き上げまで有難うございました。



6月23日(金)13:30～15:30 にしお市民活動センターアクティにしお2階B集会室で令和5年度第1回車座集会が開催されました。

今回は、参加者11名。講師の先生1名と3名のサポートの先生が付く体制で始まりました。まず初めに、スマホの基本的な機能の説明があり、次に実際の操作です。グーグルマップやグーグル検索サイトの使い方と操作。また、LINEや音声アシストの使い方と操作など、便利な様々な機能を実際に使う体験式で行われました。講師の方の丁寧な説明と実際の操作で、受講者から「すごい!」「そーか!なるほど」といった声が聞こえた集会でした。

アクティにしお 令和5年度 第1回車座集会
もっと分かる!

スマートフォン体験教室 **iPhone編**
「スマートフォンを持っているけど使いこなせない」
という方を対象とした講座です。

講座内容

- ①スマートフォンとは?
- ②実機体験:『スマホならではの機能』
基本操作・カメラ・LINE・音声入力など
- ③まとめ+質疑応答

開催日時: 令和5年6月23日(金) 13:30～15:30 (13:00 受付)
場 所: にしお市民活動センター(アクティにしお2F)2A集会室
講 師: ソフトバンク(株)認定講師
参 加 料: 無料
対 象: スマホを持っているけど使いこなせない方、現在アンドロイドをお使いの方で iPhone を体験してみたい方
定 員: 先着15名(定員になり次第、締め切り)
申込期間: 令和5年6月6日(火)～20日(火)
申込方法: 直接来訪、電話、Emailにて

お申込み・問合せ先
にしお市民活動センター(アクティにしお)
西尾市鶴ヶ崎町6番地2 ※但し、月曜日を除く9:00～17:00まで
担当: サポートコーナー スタッフ
TEL: 0563-56-3923 Email: saposen@katch.ne.jp



すごい!



そーか!なるほど



令和5年度に新しく仲間入りした登録団体さんの紹介です。
様々な分野で活動する3団体をご紹介します。



【肴町町内会】

町内のコミュニケーションを図りながら町内会組織の企画・運営を円滑に進めることを目的に西尾市肴町町内で結成。

町内で保存している歴史ある大名行列など、後世に継承していく活動も積極的に行っている団体です。



【UNIVERSAL VILLAGE にしお】

子どもたちの環境と健康をまもるため、自分たちが暮らすこの地の水と土と空気をきれいな状態にすることが今を生きる自分たちの役割だと考え、自然環境と調和した幸福度の高い社会づくりに貢献、奉仕することを目的に結成。

EMグラビトン技術や資源循環のための実践、スキルアップ勉強会、講演会やイベントなどの企画等、目的達成のための事業を行っている団体です。



【ぼうさい240】

西尾市の防災活動に取り組むことで、万一の大規模災害時に西尾市民および滞在されている人の命と財産を守ることを目的に結成。

主に防災通信活動を実践。防災に係わる調査や提案、地域のコミュニティ活動などをおこなっている団体です。



にしお市民活動センターの歴史



にしお市民活動センターの始まりは、1998年に西尾市伊文町にある伊文保育園の移設で、残った施設の一部を活用し「西尾市ボランティアサポートセンター」として始まりました。2002年には、西尾市総合福祉センターの3階に場所を移し、名称も「西尾市ボランティア市民活動センター」と改めました。

さらに、2011年に西尾市と旧幡豆3町(一色町、吉良町、幡豆町)の合併に伴い、同年4月1日より、現在の鶴ヶ崎町の「旧勤労青少年ホーム」に場所を移し、「にしお市民活動センター」と名称も変更。

また、市民の活動をサポートする親しみやすい愛称を募集し、現在の「アクティにしお」となりました。